

委員会の動き

3月定例会各常任委員会で付託案件の審査結果を、次のとおりです。

予算決算

▽議案第9号 令和4年度座間市一般会計予算

企画財政部所管事項、ふるさとづくり基金寄附金について「返礼品は要件に基づいて実施することだが、要件の内容は」との質疑に対し「返礼品の要件については、総務大臣が返礼品を扱う市町村として指定する際に、取り扱う基準があり、その基準に当てはまるかどうかであると認識しています」との答弁があり、さらに「本市で特別に設ける要件はあるのか」との質疑に対し「現状、返礼品については検討中ですが、市独自というよりも既存の制度に従って行うものと認識しています」との答弁がありました。また「本市の返礼品制度は、どのようなコンセプトを想定しているのか」との質疑に対し「返礼品については、具体的には申し上げられませんが、事業の主目的は、地域の産業振興であり、目的に沿った形で事業を進めることを想定しています」との答弁がありました。

教育部所管事項、中学校施設整備費事業について「小・中学校へのエレベーター設置については、国の整備目標を踏まえて、速やかに具体的な整備計画を作成し、令和7年度末までにバリアフリー化を集中的に推進するための取組

を加速していくべきと考えるが、今後どのように進めていくのか」との質疑に対し「まずは小・中学校各1校ずつエレベーターを設置すること、要配慮児童・生徒及びその保護者にエレベーターのある学校への通学を選択肢として提供したいと考えています。そのために、令和4年度から令和6年度を対象とした実施計画に設計委託料及び設置工費を計上しています。まずは、令和4年度当初予算に中学校の設計委託料を計上しました。小学校については、設置校の選定が完了次第、設計委託料を予算要求する予定です。また、設計完了後は、令和7年度までにエレベーターを整備できるように、企画財政部とも調整して、設置工費を予算要求する考えです」との答弁がありました。さらに「エレベーターを設置する小学校の選定は、中学校と同じ学区で検討しているということだが、令和7年度までに異なる学区で要配慮児童・生徒がいる場合は、その学区からのアクセス支援を考えているのか。あるいは、計画を新たに立てるのか」との質疑に対し「エレベーターの設置検討から実現までには数年かかり、直ちに対応できるものではないため、通学の支援を中心に対応を考えていきたい」との答弁がありました。

管理事業費について「防犯カメラ移設委託では、令和4年度に防犯カメラの新設はしないと思うが、移設する目的や判断基準は」との質疑に対し「平成27年度から設置を始めて、令和元年度で112台の設置が完了しており、設置完了から一定期間経過しているため、場合によっては設置場所を変更する可能性があり、そのための移設費用です。移設に当たっては、座間警察の生活安全課の意見を十分に聞いた上で、最終的に判断したいと考えています」との答弁がありました。

採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

▽議案第4号、第5号、第6号、第7号、第8号以上5件は、全員賛成で原案のとおり可決しました。

▽議案第9号、第10号、第11号、第12号、第13号、第14号以上6件は、賛成多数で原案のとおり可決しました。

企画総務

▽議案第15号、第16号、第17号、第18号、第21号、第23号以上6件は、全員賛成で原案のとおり可決しました。

▽陳情第25号は、賛成者なく不採択としました。

民生教育

▽議案第19号は、賛成多数で原案のとおり可決しました（一部委員退席）。

都市環境

▽議案第20号、第22号以上2件は、全員賛成で原案のとおり可決しました。

3月定例会の審議結果

○賛成●反対△退席

議案番号	件名	議決結果	各会派等の賛否				
			公明	共産	自民	大志	無会
1	専決処分の承認について（令和3年度座間市一般会計補正予算（第16号））	承認	○	○	○	○	○
2	専決処分の承認について（令和3年度座間市一般会計補正予算（第17号））	承認	○	○	○	○	○
3	令和3年度座間市一般会計補正予算（第18号）	原案可決	○	●	○	○	○
4	令和3年度座間市一般会計補正予算（第19号）	原案可決	○	○	○	○	○
5	令和3年度座間市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○
6	令和3年度座間市後期高齢者医療保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○
7	令和3年度座間市水道事業会計補正予算（第4号）	原案可決	○	○	○	○	○
8	令和3年度座間市公共下水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○
9	令和4年度座間市一般会計予算	原案可決	○	●	○	○	○
議提1	議案第9号「令和4年度座間市一般会計予算」に対する附帯決議について	原案可決	△	●	○	○	●
10	令和4年度座間市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	●	○	○	●
11	令和4年度座間市介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	●	○	○	○2●1
12	令和4年度座間市後期高齢者医療保険事業特別会計予算	原案可決	○	●	○	○	○2●1
13	令和4年度座間市水道事業会計予算	原案可決	○	●	○	○	○
14	令和4年度座間市公共下水道事業会計予算	原案可決	○	●	○	○	○2●1
15	座間市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○
16	座間市非常勤特別職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○

議案番号	件名	議決結果	各会派等の賛否				
			公明	共産	自民	大志	無会
17	座間市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○
18	座間市基金条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○
19	座間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	○	●	○	○	●
20	座間市市営住宅条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○
21	座間市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○
22	市道の路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○
23	座間市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○
24	令和3年度座間市一般会計補正予算（第20号）	原案可決	○	●	○	○	○2●1
議提2	小田急相模原駅西地区市街地再開発事業におけるペDESTリアンデッキ建設事業の凍結解除を求める決議について	原案可決	△	●	○	○	○2△1
議提3	ロシアによるウクライナへの侵略を非難する決議について	原案可決	○	○	○	○	○
議提4	介護職員の処遇改善に関する手続の簡素化と対象職種拡大を求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○
議提5	地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	●
議提6	病床削減、医療従事者長時間労働ではなく地域医療と医療現場の自主性を求める意見書の提出について	否決	●	○	●	●	○
議提7	大企業の内部留保への適正な課税を行い、労働者の賃上げと国内投資に向けたことを求める意見書の提出について	否決	●	○	●	●	○2●1
議提8	個人情報の保護に関する法律についてのガイドラインの改定に対して個人情報保護を後退させないことを求める意見書の提出について	否決	●	○	●	●	○
議提9	非核三原則の堅持を求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○
陳情25	選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書が掲載されているホームページの公開を非公開にするように要望することを求める陳情	不採択	●	●	●	●	●

※会派等とは、公明（座間市公明党）、共産（日本共産党座間市議団）、自民（自民党・いさま）、大志（ざま大志会）、無会（会派に属さない議員）のことです。
 ※議案第1号～3号を除き、会派に属さない議員は1名欠席です。

会派の構成（議席番号順）

座間市公明党	加藤 学	伊藤多華	上沢本尚	安田早苗
日本共産党座間市議団	星野久美子	守谷浩一		
自民党・いさま	内藤幸男	清水 剛	高波貴志	熊切和人
	荻原健司	竹田陽介	京免康彦	※吉田義人
ざま大志会	松橋淳郎	美濃口集	川崎高一	沖本浩二
会派に属さない議員	須崎友康	長瀬未紗	安海のぞみ	沖永明久

※議長のため、表決には加わりません。

令和4年度各会計当初予算（議案番号9～14関連）（単位：千円）

区分	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率(%)
一般会計	43,034,997	41,305,057	1,729,940	4.2
特別会計				
国民健康保険事業	12,791,065	12,315,015	476,050	3.9
介護保険事業	9,854,320	9,513,382	340,938	3.6
後期高齢者医療保険事業	1,796,630	1,727,492	69,138	4.0
小計	24,442,015	23,555,889	886,126	3.8
公営企業会計				
水道事業	3,315,290	3,206,759	108,531	3.4
公共下水道事業	4,200,303	4,253,895	▲53,592	▲1.3
小計	7,515,593	7,460,654	54,939	0.7
合計	74,992,605	72,321,600	2,671,005	3.7

(▲はマイナス)